

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣西高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和5年6月29日(木) 14:00~15:50
- 3 開催場所 大垣西高等学校 会議室 各教室(探究活動中間発表会見学)
- 4 参加者

会 長	木村 幸雄	大垣市静里地区連合自治会長
副会長	杉原 茂男	中部学院大学特命学長補佐兼入試広報部長兼特任教授 (欠席)
委 員	安藤 成実	あおいこども園 主幹保育教諭
	汲田 哲也	日本耐酸塩工業株式会社 部長
	伊藤 和久	伊藤配管工業株式会社 代表取締役社長 (欠席)
	可兒 謙作	本校育友会会長
	西村ゆみ子	本校育友会学年委員長
	大野 亜紀	本校育友会学年委員
	村田美佳子	本校育友会学年委員
学 校 側		
	林 辰郎	校長
	杉山 醇	教頭
	高橋 正人	事務長
	小谷 和也	教務部長
	小田切知加子	進路指導部長
	武田 峰治	生徒指導部長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 本校の学校経営計画を踏まえた令和5年度学校運営の基本方針について

(2) 学校の現状と課題について

意見1: ヘルメット着用について、指導は行っているか。

⇒ ヘルメット着用が努力義務となったことは周知している。今後も安全性について周知していく。

意見2: 登下校の交通事故が心配である。特に自転車通学の生徒には、交通法規やマナーの指導、危険個所の周知などをしてほしい。

⇒ 危険個所の地図を教室掲示するなど、交通安全についての指導は今後も継続して行う。

意見 3 : 保護者の送迎の車の停車位置が正門に近く、危険と感じた。停車位置のルールを徹底してほしい。

⇒ 再度、周知する。

意見 4 : どの大学に進学したいかも大切だが、どんな職業に就きたいのか、どのように学ぶのが大切である。

⇒ 本校でも、生徒自らのキャリアを長期目標とし、短期目標としての大学・学部・学科を目指し、目前の入試に取り組んでいる。

(3) 魅力ある学校づくりについて

・総合的な探究の時間について

意見 5 : 探究活動はグループで協働し、深めていくよい取り組みである。(複数)

意見 6 : 生徒は、指名されれば意見を発表できるのだが、自分から意見を言える生徒が少ない。

また、発表するときの声も大きくない生徒が多い。今回は中間発表であり、初めての発表ということもあり仕方ないのかもしれないが今後に期待する。(複数)

⇒ 生徒が自信をもって発表できるよう、探究の成果が充実したものになるよう指導する。また、様々な活動を通して、生徒の自己肯定感を高めることができるよう取り組む。

・今後の本校の魅力づくりについて

意見 7 : 学習面でも部活動の面でも、地域での本校の評判はとてもよい。本校における様々な取り組みをもっと積極的に広報できるとよい。

意見 8 : 補習等において、生徒の目標に沿った力を伸ばすことができるなど、達成感を感じることができる講座を開いてほしい。

⇒ 今後も、生徒が成果を感じることができるよう取り組む。

意見 9 : 生徒が質問をしやすいうちに職員室に入りやすい雰囲気にしてほしい。

意見 10 : 新型コロナウイルス感染症の分類が 5 類に移行されたため、今後も積極的に子ども園と本校との連携を行っていききたい。

⇒ 生徒には貴重な経験となり、学びとなる。本校としても積極的に進めていく。

意見 11 : 大垣市や本校の近隣企業での SDG s の取り組みがある。本校でも活用してほしい。

⇒ 前向きに検討する。

6 会議のまとめ

第 1 回学校運営協議会では、全委員より、今年度の本校の学校運営方針について承認が得られた。また、学校の魅力づくりについては、今回、委員からの意見や提案を踏まえて、より一層地域との連携を深め、学校を地域に向けて開かれたものにしていくとともに、今後も、魅力づくりの具体について引き続き検討していくことを確認した。